

国連食糧農業機関（FAO）第37回総会における
篠原農林水産副大臣による政府代表演説
（平成23年6月27日：FAO本部（ローマ））

（冒頭）

本総会議長であるエチオピア農業農村開発大臣テフェラ・デレビ
ュー閣下、各国政府代表、ご列席の皆様。初めに、ディウフ事務局
長以下、本総会準備・運営に当たられたFAO事務局の方々に敬意を
表します。また、昨日の事務局長選挙にて選出されたジョゼ・グラ
ジアーノ・ダ・シウバ次期事務局長に対しては、心からお祝いを申
し上げます。

（農林水産業復興再生への取組と農産物の放射能汚染対策）

ご承知のとおり、我が国は、本年3月11日に未曾有の大震災に
見舞われました。この被災により、多くの人命が失われ、2万人以
上の方々が死亡あるいは行方不明となりました。また、生産基盤や
社会生活基盤は10メートルの津波により流失しました。これまで
に数多くの国・地域、国際機関などから、温かい支援・協力をいた
だきました。このような支援に対し、日本国民を代表して心より御
礼申し上げます。

この災害の直後には50万人の避難者が出ました。このため、精
油所の被害によりガソリン等が不足するという被災状況の中、1日
150万食を提供する必要がありました。しかしながら、食料に関し
ては近くの倉庫や製パン所からほとんどの食事を提供することが
できました。我々は、このような緊急の際においては国レベルのみ

でなく、地域や国際レベルでの食料安全保障が重要であることを認識しました。

また、我々は、原子力発電所の事故に対応して食料の放射性汚染物質のレベルの検査や出荷制限を行うことにより、輸出品も含め、安全性に問題のある食品が出回ることはないよう可能な限りの措置を講じております。各国におかれては、科学的根拠に基づく措置をお願いいたします。

（農業における女性の役割と我が国による途上国支援）

2050年までに世界の食料生産を現在の1.7倍にする必要があります。この目的に合うようにするためには農業労働力の約4割を占める女性の農業技術の向上が必要です。このため、農業分野で世界第2位のODA拠出国として、我が国はアフリカのコメ生産を2倍に増加させるべく取り組んでいる「アフリカコメ倍増計画」に対し、女性農業者の参加に配慮しつつ積極的な支援を行っています。

（食料安全保障に関する我が国の取組）

世界の食料安全保障を将来に渡り確保するためには、途上国・先進国を問わず国内の食料生産の増強が必要です。我が国は先進国の中でも食料自給率が最低水準であり、かつ、農業が様々な深刻な課題を抱えています。

このため、2009年9月の政権交代以来、農業者に対する直接支

払制度を導入しましたが、これを通じて自給率向上に努めています。

我が国では、農業生産だけではなく、食品加工や農産物の直売において女性農業者が重要な役割を演じています。

私は地域で産出した農産物はその地域で、その収穫時期に食することが豊かな食生活の実現の上で理想的であると信じています。これらを「地産・地消」、「旬産・旬消」として提唱しています。この考えは「スローフード」の考えと多くを共有しています。

私は、2000年にマーストリヒトにてOECDとオランダ政府の共催で行われた「持続的農業の会合」で初めてこのコンセプトについて言及しました。

このコンセプトは食料自給率の向上に寄与するとともに、農場と食卓の距離を縮めるとともにエネルギー消費を抑えることで、温室効果ガスの排出を削減することにより、環境問題の解決にも貢献するものです。言い換えれば、輸送にかかる距離を短くする必要があるということです。私は、この活動を一言で「フードマイレージ」と称し、木材の「ウッドマイレージ」及び貿易の「グッズマイレージ」と同様に提唱しています。

世界の食料安全保障を確保していく上で重要なことは「十分な量の食料生産」と「円滑な流通」です。この2点を昨年10月に我が国で開催したAPECとして初の食料安全保障担当大臣会合で確認し、先週パリで開催されたG20農業大臣会合にて再確認したところです。

なお、世界農業遺産に我が国の能登地域及び佐渡地域が認定され

ましたところ、この場を借りて FAO 他の関係者の皆様に御礼申し上げます。地域の方々が育ててきた伝統的な農業が高く評価され喜ばしく思います。

(FAO改革、CFS)

FAO には国際基準や各種統計分野で比較優位があり、FAO 改革でより強化されるべきものです。この分野は、G20 農相会合で合意された行動計画への貢献が期待される分野です。

(最後に)

最後に、18 年近くに渡り FAO のトップとして世界の飢餓撲滅・貧困削減に尽力されたディウフ事務局長に敬意を表し、私の発言を締めくくります。

ご清聴ありがとうございました。